

東北中央自動車道（相馬～米沢）利活用促進 に関する懇談会

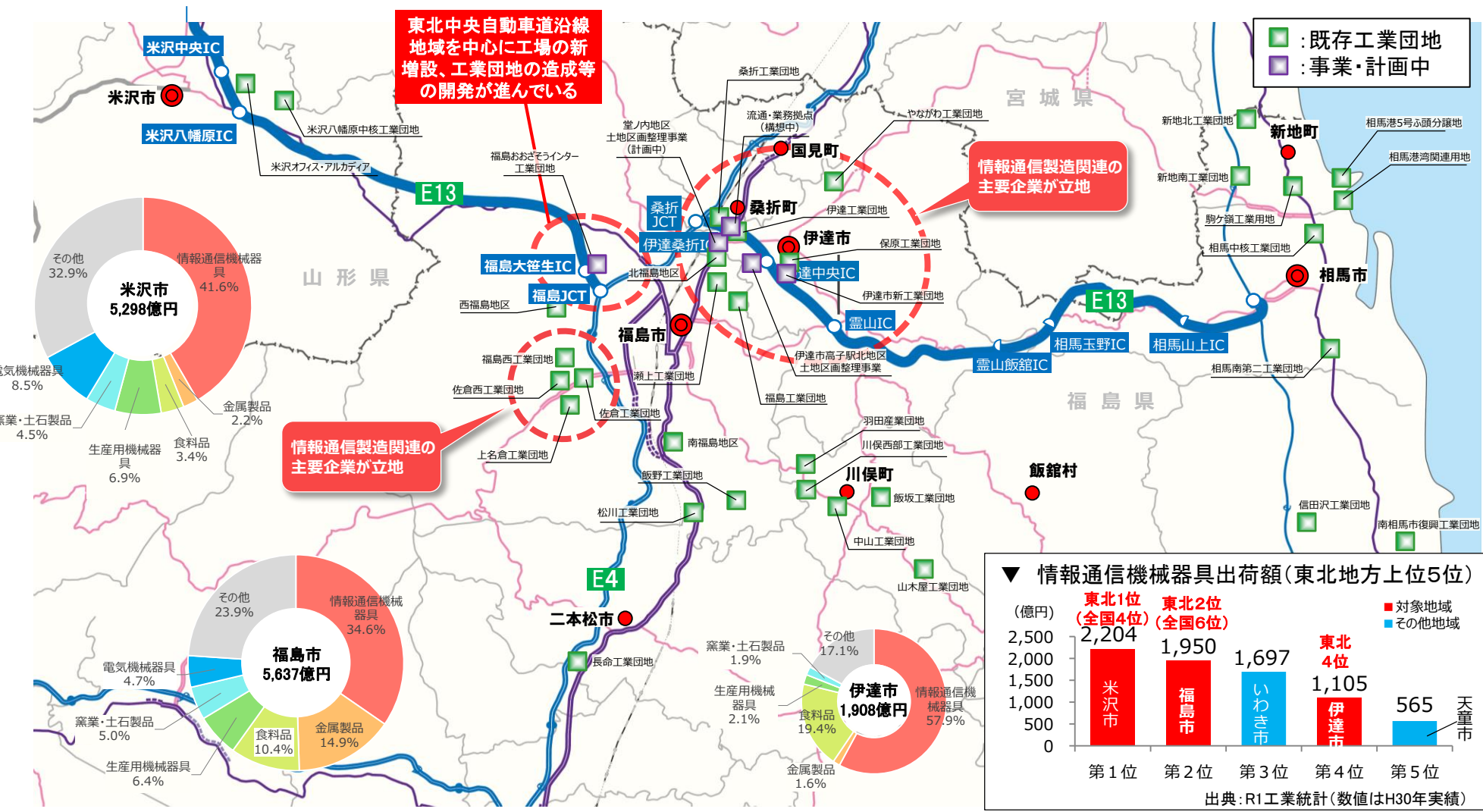
東北中央自動車道沿線の地域資源・
地域活性化への取組み事例・情報提供

令和3年10月19日

1. 東北中央自動車道沿線の地域資源【産業】

東北トップクラスの製造品出荷額を誇る東北中央道沿線地域

- 東北中央道沿線地域は東北トップクラスの産業拠点で、特に情報通信機械器具の製造企業が集積。
- 情報通信機械器具の出荷額は米沢市が東北1位、福島市が東北2位、伊達市が東北4位。
- さらに沿線では工業団地の造成等の開発が進んでおり、東北中央自動車道を軸とした広域的な産業拠点形成に期待。



▲ 東北中央道沿線地域の工業資源

1. 東北中央自動車道沿線の地域資源【観光】

「海」を楽しむ相双地域、「山」を楽しむ福島県北地域

- 福島市は飯坂温泉やあづま総合運動公園など西部を中心に観光地が点在し、近接する猪苗代町・二本松市を含むエリアは「山」を楽しむ山岳リゾート地として年間1,487万人（R1）の観光客が訪れている。
- 相馬市は松川浦やパークゴルフ場など沿岸部を中心に観光地が点在し、近接する新地町を含むエリアは「海」を楽しむ観光スポットとして年間262万人（R1）の観光客が訪れ、松川浦付近には復興シンボルとなる浜の駅・こども公園がR2年度に相次いでオープン。
- 米沢市は武将上杉家に由来する多くの観光名所が存在し、歴史と伝統文化を感じ、米沢牛等の美食を堪能できる人気の観光地。
- 更に、東北中央道沿線地域には道の駅が相次いで開業し、観光周遊時の立寄りスポットとして多くの方が訪れている。



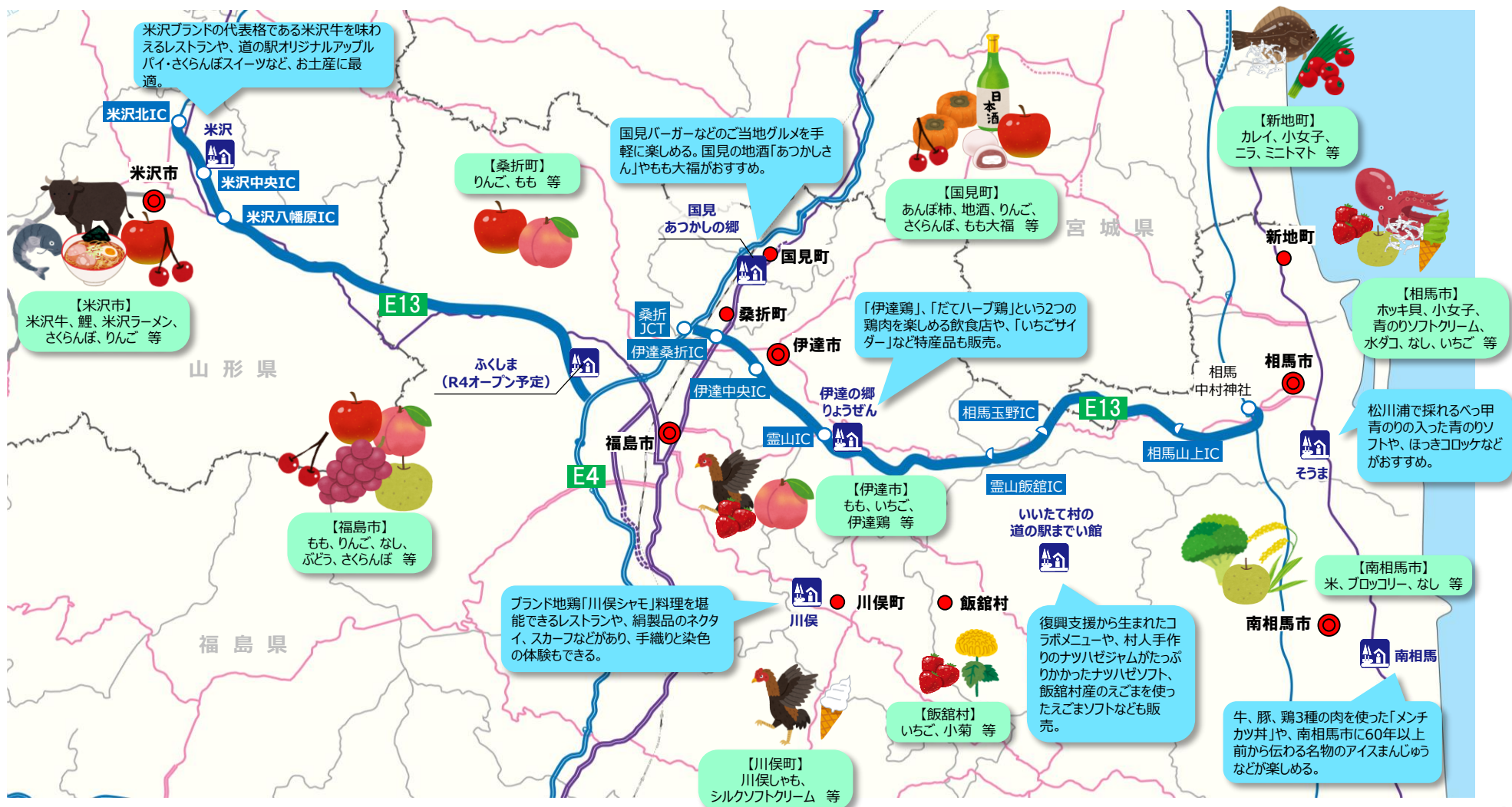
※福島県主要観光地は10万人以上の観光客数(R1)を記載
 ※山岳リゾートエリア【福島市・二本松市・猪苗代町・北塩原村】
 ※海エリア【新地町・相馬市・南相馬市】

▲ 東北中央道沿線地域の観光資源

1. 東北中央自動車道沿線の地域資源【農業・畜産】

全国トップクラスの農産物(果樹・野菜)生産量を誇る東北中央自動車道沿線地域

- 福島県産の桃は全国2位の取扱量を誇り、県北地域の4市町（福島・伊達・桑折・国見）で県内の約9割を占めている。
- 沿線地域は、全国トップクラスの果実生産量を誇るほか、米沢牛や献上桃、あんぽ柿などのブランド品も多く食材の宝庫である。
- 沿線各地の「道の駅」には、それらの特産物を活かした魅力的な商品がならんでいる。



▲ 東北中央道沿線地域の農業資源

出典: 各市町村HP, 道の駅HP

2. 地域活性化への取り組み事例

沿線地域の商工会議所連携による観光振興事例

○東北中央自動車道（米沢・福島・相馬）の観光ドライブマップ

取組内容

- ◆ 東北中央自動車道沿線3市の商工会議所で組織する、「福島・相馬・米沢地域経済開発懇談会」が観光・ドライブマップを作成し無料配布。
- ◆ 各地のお祭りや観光情報に加え、東北中央道自動車道の道路地図とグルメ情報・おすすめの道の駅を掲載。
- ◆ 3市間の交通利便性の向上を機に、連携して情報発信することで、広域的な観光周遊を促進。

オススメお祭り&観光情報

米沢上杉まつり
上杉まつりとは、上杉氏の歴史をたどる。上杉氏の歴史をたどる。上杉氏の歴史をたどる。

福島わらじまつり
福島市の歴史をたどる。福島市の歴史をたどる。福島市の歴史をたどる。

相馬野馬追
相馬市の歴史をたどる。相馬市の歴史をたどる。相馬市の歴史をたどる。

上杉神社
上杉氏の歴史をたどる。上杉氏の歴史をたどる。上杉氏の歴史をたどる。

福島市の歴史をたどる
福島市の歴史をたどる。福島市の歴史をたどる。福島市の歴史をたどる。

大洲松川ライン
大洲市の歴史をたどる。大洲市の歴史をたどる。大洲市の歴史をたどる。

小野川温泉
小野川の歴史をたどる。小野川の歴史をたどる。小野川の歴史をたどる。

磐梯湖スカイライン
磐梯湖の歴史をたどる。磐梯湖の歴史をたどる。磐梯湖の歴史をたどる。

田沼温泉海水浴場
田沼温泉の歴史をたどる。田沼温泉の歴史をたどる。田沼温泉の歴史をたどる。



Tourist drive 観光ドライブ MAP 東北中央自動車道 [米沢/福島/相馬]

おすすめ道の駅掲載 MAP 無料配布

道の駅 米沢
米沢市の歴史をたどる。米沢市の歴史をたどる。米沢市の歴史をたどる。

福島観光物産館
福島市の歴史をたどる。福島市の歴史をたどる。福島市の歴史をたどる。

道の駅 そうま
相馬市の歴史をたどる。相馬市の歴史をたどる。相馬市の歴史をたどる。



米沢商工会議所 〒992-0245 福島県米沢市中央1-13-30 TEL: 0246-251111 www.mizetop.jp

福島商工会議所 〒986-8033 福島県福島市中央通り1-20 TEL: 0249-254-0511 www.fukushima-ecb.jp

相馬商工会議所 〒979-0242 福島県相馬市中央1-2-7 TEL: 0246-251111 www.somacouncil.jp

福島・相馬・米沢地域経済開発懇談会 | 福島商工会議所・相馬商工会議所・米沢商工会議所 | 発行日: 2023年7月1日

2. 地域活性化への取り組み事例

被災地観光(ホープツーリズム)による観光産業の回復

○福島県観光交流課を中心に取り組むホープツーリズム

取組内容

- ◆ 福島県浜通り地区では語り部・震災学習を中心に、被災地へ観光客受け入れられる多くのツアーが企画・実施されている。
- ◆ 実施主体は、ふくしま観光支援センター、自治体観光部署、NPO団体、地元企業など多岐にわたっている。
- ◆ 相双地区では、福島駅・仙台駅・仙台空港を拠点としたモデルコースが設けられ、常磐道や国道115号、原町川俣線を利用経路として周遊が行われている。

取組結果

- ◆ 被災地ならではの観光として福島での出来事、現状や課題などを「見る」、「聞く」、「考える」ことができ、自分事として学ぶことができるツアー。被災地だからこそできる観光スタイルとして福島の観光産業を支えている。

津波体験と教訓、そして確かな復興への歩みを知る、相馬市復興視察

相馬市観光協会
津波と原発事故の体験と教訓を風化させずに語り継ぐために、観光協会の職員が被災地の現状と復興に向けた取組をバスに乗車して案内します。また、視察ポイントでは、地元の語り部の話を聞くこともできます。



67 相馬市
相馬市伝承鎮魂祈念館では震災の写真や映像などが展示・上映されています

【窓 口】相馬市観光協会
【住 所】相馬市中村字北町55-1 (千妻万来館内)
【電話番号】0244-35-3300
【所要時間】60～180分
【受付時間】平日の8:30～17:15
【休 日】お問合せください

【料 金】無料
【収人数】10名～最大バス4台
【駐車場】無料 大型バス駐車場有り
【交 通】JR相馬駅から車で約5分、常磐自動車道相馬駅から車で約35分

相馬コース 仙台駅から相馬市、福島市に入るコース。相馬市で復興が進む現場を視察し、福島県危機管理センターで防災講座を行います。	12:30 仙台駅 (JR909系) 13:30～14:30 67 相馬市観光協会 (JR909系) 16:00～17:00 69 福島県危機管理センター (JR309系) 17:30 飯坂温泉療治
南相馬コース 仙台空港から南相馬市、福島市に入るコース。南相馬市は避難解除された小地区などまちの再生を視察し、福島県危機管理センターでの防災講座を行います。	10:30 仙台空港 (JR909系) 11:30～14:30 68 福島県観光協会 a.s.s.o (JR909系) 16:00～17:00 69 福島県危機管理センター (JR309系) 17:30 土浦温泉療治

ふくしまの防災を学ぶ
福島県危機管理センター
福島県は、災害発生時に迅速に災害対策本部を立ち上げ、初動対応に万全を期すため、県庁北側に「危機管理センター」を構築しました。防災意識を高めたい方にとって、この施設は知るべきの場所です。施設見学は予約が必要です。様々なテーマから選べる防災講座や、地震・津波防災の体験や、自衛隊と協働する防災訓練など、様々な企画が実施されています。また、東日本大震災の経験として、福島県の被害の特殊性や復興の状況などを学ぶことができます。

福島県危機管理センター
〒965-8501 福島市大町1-1-1
TEL: 024-241-4611
FAX: 024-241-4612
受付時間: 午前9時～午後5時(土曜・日曜・祝祭日を除く)
※予約制(予約受付は前日午後17時迄)

福島県観光協会 a.s.s.o
〒965-8501 福島市大町1-1-1
TEL: 024-241-4611
FAX: 024-241-4612
受付時間: 午前9時～午後5時(土曜・日曜・祝祭日を除く)
※予約制(予約受付は前日午後17時迄)

▼福島県浜通り地区の主な被災地観光ツアー



出典：ふくしま復興ツーリズムガイドブックVol.5

3. 情報提供【広報活動の支援】

復興道路等を活用した広域的な連携交流を支援

- ◆ 道・絆プロジェクトとは、復興道路及び復興支援道路を活用した広域的な連携交流を目的とする事業を支援するもの。
- ◆ 予算は、一般社団法人東北地域づくり協会の公益事業費を活用して実施。
- 令和2年度採択 福島県の事例（桑折町・伊達市・相馬市）

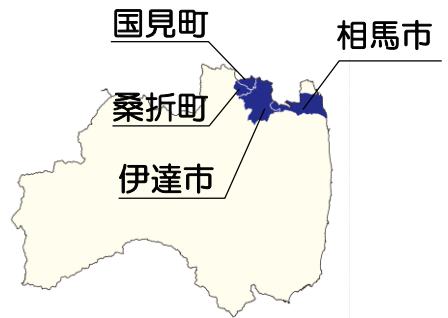


○桑折宿まちなか街道（伊達氏ルーツを巡るツアー開催）



相馬福島道路沿線の戦国大名伊達氏縁の地である桑折町、相馬市、伊達市、国見町が連携し、伊達氏ルーツを巡るツアーを開催。

広域観光と地域交流



○相馬市（観光パンフレット作成）



全国的なPRに活用



○伊達市（観光案内看板の設置）



外国人観光客へもアピール



■ 令和3年度採択事業（福島県）

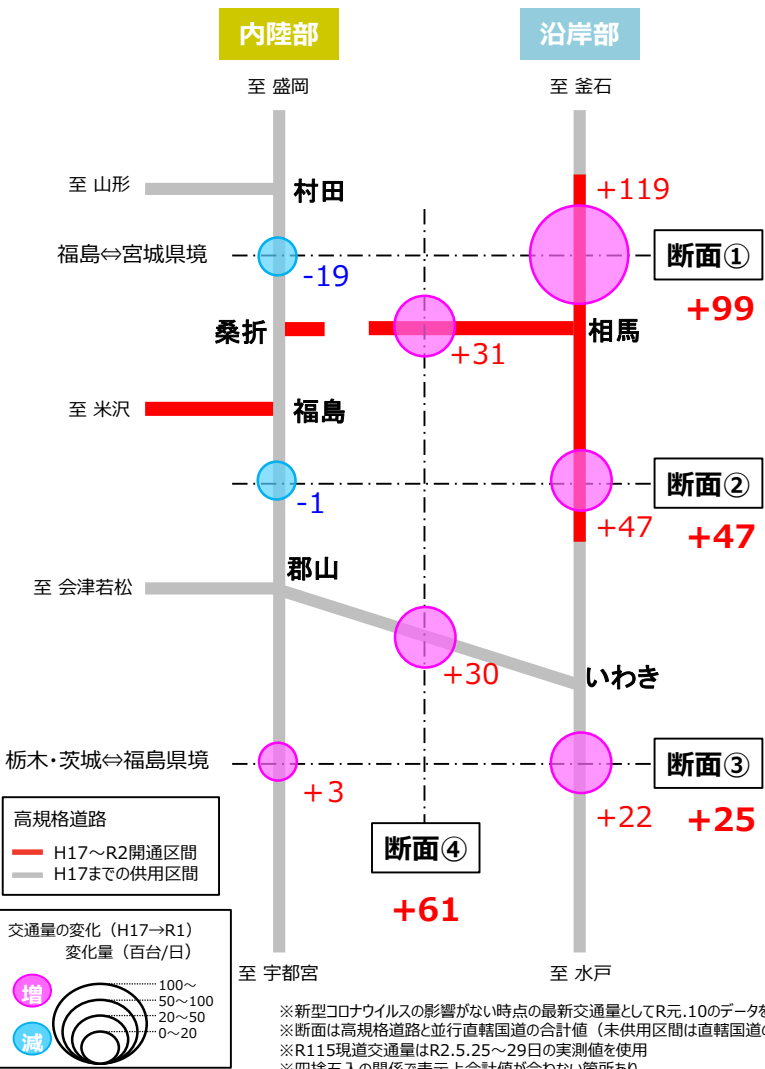
実施団体名	事業名称
桑折宿まちなか街道	全国山城サミット先行イベント 伊達氏ルーツと桑折宿街道探訪ツアー
伊達市	広域周遊促進サイクリングマップ作成事業
(株)まदैいガーデンビレッジいいたて (道の駅「まदैい館」指定管理者)	相馬福島道路沿線利活用パンフレット 作成事業

3. 情報提供【交通流動の変化】

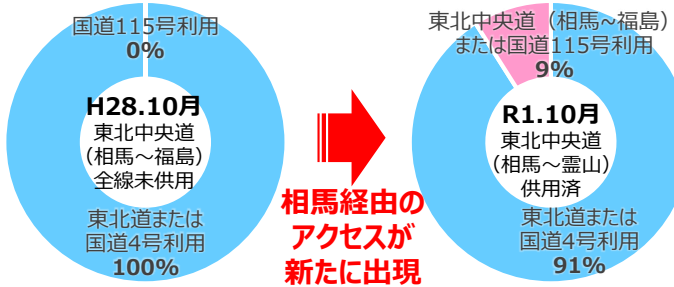
高規格道路ネットワーク形成により広域的な交通流動が変化

- ◆常磐道・東北中央道（相馬～福島）の高規格道路ネットワークの整備に伴い、**並行直轄国道を含む断面交通量が大幅に増加**。
- ◆会津・福島県北～仙台空港や、茨城～福島県北等の広域利用において、**従来ルートから常磐道や東北中央道（相馬～福島）経由に転換する等効率的なルート選択が可能となり、高規格道路ネットワーク活用による地域間流動が変化**。

▼主要断面交通量（高規格幹線道路＋並行直轄国道）の変化



▼福島県県北地域～仙台空港エリアの経路選択の変化



▼仙台空港⇄会津若松の高速バス



【会津若松市バス会社の声】

- 仙台空港への所要時間が東北道経由と同程度となり、**無料区間の東北中央道（相馬～福島）に変更**しました。
- ルートの変更後は、福島～相馬間などの需要も取り込み**乗車人数が増加**したうえ、**安定した運行が可能**になりました。

【相馬福島道路沿線道の駅の声】

- 北関東からの飯坂温泉へのツアー帰りなど、**観光バスの立寄りが増加**しました。
- 東北中央道（相馬～福島）は茨城～東北を結ぶ新たなルート**であり、**無料**のため磐越道経由に代わり選ばれるようです。

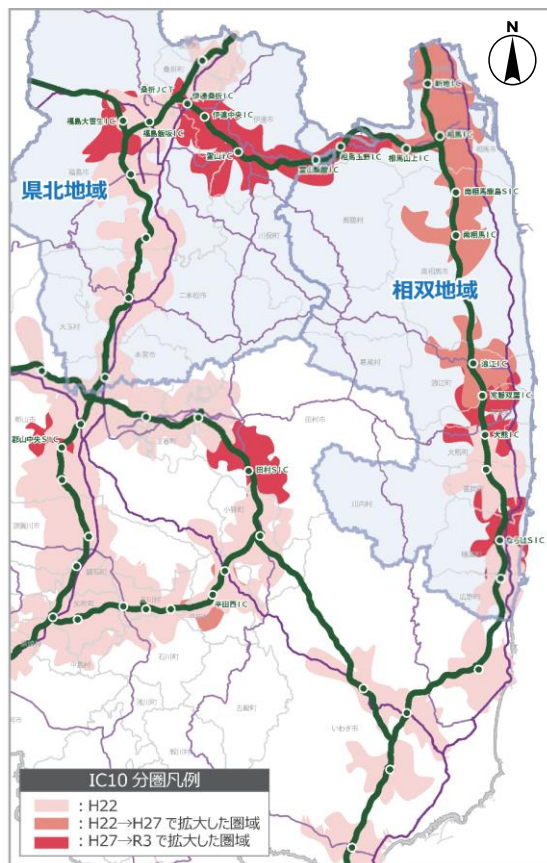


3. 情報提供【公共交通の変化】

高規格道路ネットワーク形成により公共交通が充実

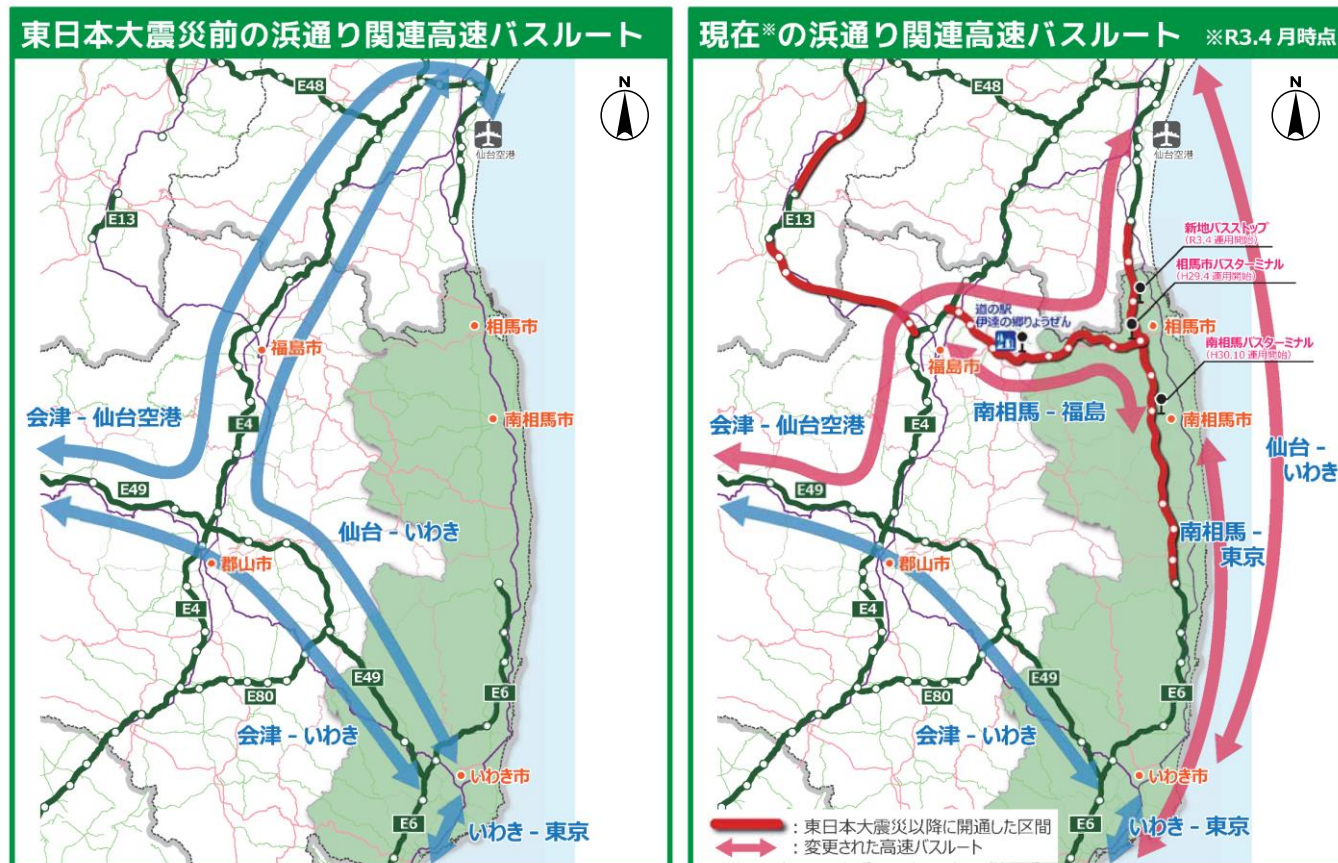
- ・常磐自動車道や東北中央自動車道（相馬～福島）等の道路整備によりIC10分圏域が拡大し、人流・物流を支援。
- ・また、新たな高速道路ネットワークの形成により、いわき市～仙台市の高速バスの経路が常磐自動車経由に変更されたほか、新たな高速バス路線が設定され、IC付近にパークアンドライドが可能なバスターミナルが立地するなど、公共交通の充実にも寄与。

▼道路整備に伴う効果（IC10分圏域の拡大）



出典：ETC2.0データ（R2.10月平日）

▼道路整備に伴う効果（高速バス路線の変化）



出典：JTB時刻表、交通新聞社時刻表（H22.10、R3.4）および高速バス運行各社HPより作成